

瀬戸内タウンミーティング（今城地区）

平成 23 年 11 月 9 日（水）19 時～21 時

今城コミュニティセンター 大会議室

参加者：男性 11 人、女性 0 人、計 11 人

行政報告に対する意見と市長の回答

- ・ **東南海・南海地震の津波ではどれぐらいの水位が予想されるのか。ハザードマップの見直し状況は。**

（市長）岡山県のハザードマップは、修正が必要と考えられる箇所があり、県に申し入れている。修正されたものを公開して、地域の防災活動に生かしてもらいたいと考えている。

- ・ **自主防災組織が機能していないと感じるが、子ども・高齢者・障害者を誘導し救っていくことも含め、今城地区で行われた防災訓練をどのように発展させ周知していくのか。市のバックアップ体制を検討してほしい。**

（市長）先般の防災訓練では、子どもから入ったが、要援護者の支援にも拡げていきたい。地域の皆さんと協力して進めて行きたいと考える。担当者から話をさせてもらう。基本的には、自助、互助、共助、公助の順で進めて行きたい。

- ・ **地震による液状化現象を想定した計画を。**

（市長）岡山県に情報提供の要望を出し、得られた情報を市民の皆さんに伝えていきたい。

- ・ **各地区の標高を周知してもらいたい。**

（市長）基準点があるので、参考にしてほしい。

- ・ **今城城跡地を買い取って、市民の憩いの場としてミニ公園の整備を検討しては。**

（市長）市としても関わっていきたい。

- ・ **消防団員はボランティアか。わずかな報酬で深夜出動などしんどい活動をしている。**

（市長）ボランティア的な活動はするが、非常勤の特別職地方公務員という位

置づけ。

- ・増水した時の水位の写真を撮っているか。台風の際に消防団の分団に指示があったが、土のうをつく場所などは現場の状況をわかっていないものだった。現場の判断で活動を行ったら、後から命令どおり活動するよう指導があった。(市長) 水位の写真は撮ったかどうか即答はできない。災害時は状況に応じた活動を行うのが基本。市の災害対策本部の担当班と地元の消防団との連携がうまくいっていなかった。改善していきたい。

- ・消防団の予算は3割削減を言われているので、出動命令が遅い。火事の現場から消防車で引き上げる時には、給油をするように指示されているが、深夜には、給油所があいていない。遠方まで給油に行く必要があるのか。消防機庫の電気代を抑えろと言われている、集まりを昼にすると人が集まらず活性化につながらない。(市長) 必要な費用までは削らないように、消防団の検討委員会とも相談して協議していきたい。

- ・排水の問題を検討してもらいたい。避難勧告は現場を知らずに流している。干田川が切れる状況で、今城地区から中央公民館に避難させる指示はおかしい。

- ・用水は公共用地だと思うが、錦海塩田跡地に用水を掃除した時の土は捨てられないか。(市長) 跡地の覆土に使う土は、ゴミ、がれき、多くの水を含むものは使えない。そういったものの置き場は別途考えていきたい。

- ・防災無線が聞こえにくく、安全についての情報格差がある。
- ・無線は一斉放送なのでハウリングを起こす。改善できないか。

(市長) 防災無線の機能として、電話による自動再生がある。こちらに電話して確認してもらいたい。あとメールマガジン、エリアメールなどでも情報配信をする。Facebook、Twitterなどの活用を検討したい。

- ・降り始めからの雨量で、避難する必要があるかどうかわからないか。
- ・観測所は虫明にあるが、知らない人が多い。広報する必要があるのでは。

(市長) 最近は局地的な大雨が多く。雨量がわかりにくい。国土交通省で、より細かい地域での雨量が分かるものを作っていると聞いている。

- ・ 福元のポンプ場について、大きなポンプを付けるように要望してはどうか。運転は市が委託されているが、点検、管理は国が行っている。点検、管理、運転をまとめてどちらかが行うように検討を。

(市長) どちらかがとなると国だと思う。検討はしていきたい。

- ・ 宅地が増え、田が減り、水位が上がるのが早くなっている。
- ・ 遊水池が減っている。
- ・ 福元のポンプ場のオーバーホールはいつ行うのか。
- ・ 福元のポンプを回せる最低水位はどれぐらいか。冬場でも定期的にポンプを回してはどうか。

(市長) 担当者へ伝え、継続的に改善へつなげていきたい。発電機のオーバーホールを行うと聞いている。国土交通省の本所への申し入れもしていきたい。

地域資源と活性化について、意見交換

- ・ バルーンフェスティバルの復活は？ 11 月第 3 土日に有志で行っている。今年は 11 月 19 日、20 日に熱気球 20～25 基を飛ばす。河川敷の草を刈ってほしい。→すでに刈っている。

(市長) 各種イベントは、補助金カットで一度中断した経緯がある。市民活動応援補助金で、半分補助、上限 200 万円を出せる。喜之助フェスティバル、朝鮮通信使行列などでも活用してもらっている。これらを含め他のイベントはボランティア中心に行っている。バルーンだけ市が行うのは難しい。有志の皆さんが行っている灯を消さないようにしていきたい。

- ・ 市全域を対象とするようなイベントは考えているか。

(市長) 子どもフェスを昨年度から始めた。今年度は 3,000 人来場があった。瀬戸内発ブランドとして、「セトウチキレイ」をコンセプトに、美しさをテーマに市全体のブランド化を進める。まずはレモンを取りあげた。イベントを行い、情報発信の機会を作っていきたい。

- ・ レモンについて、広島瀬戸田町との差別化はどう考えるか。

(市長) レモンそのものだけでなく、加工にも力を入れて、総合力で差別化を図りたい。オリーブは抗酸化作用が高く、アンチエイジングに効果があると聞く。オリーブもブランドとして取りあげていきたい。

- ・ 市民憲章の制定は。バックボーンになると思うが。

(市長) まだ議論できてない。市民憲章などの制定を通じて市民の皆さんと

一緒に市民とはどうあるべきか議論をしていきたい。

- **大富駅周辺の土地の活用について市として関与してもらいたい。大富駅にスロープを付けてほしい。**

（市長）駅周辺の整備は、都市計画を引かないと難しい。市役所関係部署で検討をしている。駅のスロープは JR との協議が必要、検討していきたい。

- **記録写真などデジタル化について、市役所に相談にいったが、関係課をたらい回しにされた。市長、副市長と話したら、取り合ってもらえた。市役所内の横のつながり、職員のスキルの向上を図ってもらいたい。**

（市長）各課で分担はあるが、市長、副市長、部長で上手に調整していきたい。地域の記録写真のデジタルデータについては、図書館での活用を含めて検討していきたい。